令和元年度　　　　北海道小学校長会　第１回　理事研修会

北海道小学校長会　　　情報部 依頼事項・年間活動計画

地区事務局長様へ

**事務局長が道中の方の場合は、会長または、理事の方に　道小情報部より、連絡・相談をいたします。**

**1　地区の道小広報・情報担当者の連絡先報告＋新会員の氏名報告のお願い　全地区**

例年、電子メールを利用し、『道小情報』を会員の皆様へお届けしています。道小関係の広報・情報担当者の氏名とメールアドレスを報告ください。広報担当者が道中の方の場合は、道小の方にお願いするなどのご配慮をお願いします。また、新年度、**新しく道小会員なった方の名簿（形式自由）の提出**をお願いします。（至急）

**２　「地区校長だより」執筆のお願い　全地区　Ｐ５参照**

「地区校長会だより」は、全地区を道小HPに掲載します。各地区の組織や活動の情報交換を図るためです。道小、道中幹事が地区の教育経営研究の際に読み込んでいきますのでよろしくお願いします。第1回理事研修会後に執筆依頼文書を電子メールにてお届けします。

○原稿提出期日　　**2019年6月28日**（期日厳守でお願いいたします。）

　提出先　 〒063-0038　札幌市西区西野8条4丁目4番1号

札幌市立西野小学校 TEL 011-662-5811　　FAX 011-661-9242

情報部幹事　西村　裕子

　E-mail; yuko.nishimura@city.sapporo.jp

**３　「全国特色ある研究校便覧」推薦のお願い　石狩・旭川・函館・日高・帯広・札幌地区のみ**

隔年で全連小から依頼された「全国特色ある研究校便覧」の推薦を行っています。石狩・旭川・函館・日高・帯広・札幌地区の事務局長様は、P６～７をご覧になり、報告をお願いします。**７/25まで**

1年間お世話になります。電子メールにて依頼事項・年間活動計画を送付いたします。

地区の道小広報・情報担当様へ

**４　「道小情報」電子データによる各会員への配信（年5回）**

速報性と経費削減を図るため、道小の理事研修会の様子を電子データにて配信しています。A４版６ページあまりのPDFを、理事研修会終了後、1か月後を目途に電子メールでお届けしますので、各地区の会員の皆様に、電子メール等で配信・周知をお願いいたします。年5回ほどになります。

**５　会報「教育北海道」原稿執筆者の決定と報告　７/25と12/６まで報告**　ｐ１３とｐ１４で報告

2020年会報「教育北海道325号326号」執筆割当てのお願いします。ちなみに2019年7月号の執筆依頼は、昨年度うちに依頼済みです。お願いしたいのは、2020年以降の「教育北海道」の原稿依頼です。ｐ８～１６を参考にしてください。なお、報告用紙は道小HPにも掲載しますので活用ください。

**６　「地区活性化支援事業」原稿執筆者の決定と報告**道小HPに掲載のため**６/29まで報告**　p13かｐ18

時代をとらえた先進的な研究成果を、道小HP上に公開することにより、本道教育の発展に寄与することを目指したものです。P１５～１７を参考にしてください。なお、会報「教育北海道」の紙面上にも掲載します。HP掲載の締切が少し早いので、速やかに原稿執筆者を決定し、６月２９日まで報告してください。報告の書式は、P13でもP18でもかまいません。

　　**７　全連小機関紙「小学校時報」の原稿執筆者の決定と報告（日高地区と根室地区のみ）P2全連小広報との連携を参照**

小樽地区と宗谷地区の広報・情報担当の方には、執筆者をP13で報告をお願いします。

令和元年度　　**情報部年間活動計画（案）**

**１　活動方針**

　　北海道小学校長会の活動方針を踏まえ，地区校長会並びに会員の緊密な連携と対外的な広報活動を推進し会員の連帯意識の高揚と運営組織の強化及び活動の効率化に努める。

1. 教育情勢や道小の機関会議や審議･決定及び活動状況を広く知らせる。
2. 地区校長会並びに会員の活動・意見等についての情報交換を密にする。
3. 北海道中学校長会並びに他の教育関係団体との協力を図り，教育世論の喚起に努める。

**２　業務内容**

**各種教育情報の収集とその提供・交流に関すること**

1. 道小の活動情報の提供に関すること
2. 教育情報の提供とその記録化に関すること
3. ホームページによる情報提供と交流に関すること

**会報等の編集・発行に関すること**

1. 会員相互の意見交換・情報交流に関すること
2. 会報，広報の編集・発行に関すること
3. 全連小広報誌「小学校時報」「特色ある研究校便覧」「教育研究シリーズ」等に関すること

**３　業務推進計画（具体的な内容）**

**（１）会報『教育北海道』の発行**

　　　○各号の編集担当者を決めて，原稿の割り振り・校正の中心的な仕事を行う。

　　　　　①目次の作成

　　　　　②校正作業の推進（事務局長及び部員全員が，分担しながら校正）

　　　　　③編集後記の作成（各号担当者）

　　　　　④印刷業者との打ち合わせ

　　　　　特に，留意すべき点は，原稿執筆者の学校名・氏名の確認を。

○Ａ４版印刷

○年間２回発行　　令和元年７月（№３２４），令和２年２月（№３２５）

　　　　№324　原稿締切　５月３１日　　発行　７月中旬　　　　　　　　担当　谷本

　　　　№325　原稿締切　１２月６日　　発行　３月上旬　　　　　　　　担当　西村

　　　　№326　原稿締切　令和２0年５月29日　　発行　７月中旬

　　　　※№326の執筆依頼は，令和元年度中に行う（原稿依頼業務は、今年度３月号と次年度７月号）

　　 ○7月号　特集Ⅰ→総会研修会の掲載内容の確認　（例年,これを基本とする。祝辞関係が重要）

|  |  |
| --- | --- |
| ・会長挨拶・感謝状並びに記念品贈呈・謝辞　（前年度の旧役員１名に依頼） | ・祝辞　北海道知事　（メッセージで文書提出）北海道教育委員会　教育長北海道都市教育委員会連絡教育長会会長北海道ＰＴＡ連合会・講話　道教委予定 |

　　○詳しい掲載内容及び地区執筆割当は,**Ｐ９**以降の会報「教育北海道」執筆割当並びに編集計画を参照

**（２）『道小情報』の発行**

　　○理事研修会の報告（電子版で配信）…年間5回　道小HPへアップ

・６ページ前後（速報性，必要性を吟味し内容を選択）

　　　担当：第1回　西村　第2回　村上　第3回　谷本　第4回　村上　第5回　谷本

○特別号の発行（全道会長研修会の報告　紙媒体で発行）　担当：四戸

・全道会長研修会の内容・退職校長の動向調査・実態調査等

＊テープ起こし等は対策部と協力して行う。　＊印刷業者に発注（展文社印刷）

**（３）『道小情報・道中だより』号外の発行　　担当　四戸　31年度は道小が担当**

・道教委への文教施策・予算策定の要望（８月初旬発行）

・文教施策懇談会，各課懇談会の回答概要報告。（12月中旬発行）

・要望書と回答の部分を分冊にして早期に発行し，地区経営研に役立つようにする。

　＊印刷業者に発注（佐藤印刷）

　＊道中，道教頭会と緊密に連携を図りながら，計画・編集・校正等の作業を進める。

**（４）道小ホームページの充実<http://www.dousho.jp/>　担当　村上**

①総会研修会・理事研修会・全道会長会等，諸会議における報告

②道小教育研究胆振・苫小牧大会

**④地区校長会だより（全地区の事務局長に依頼予定）**

⑤地区研究活動報告（研修部）

⑥地区別経営研修会報告（経営部）

⑦地区活性化支援事業の掲載（会報「教育北海道」にも紙ベースで掲載）

⑧学校改善・授業改善ツール等

⑨その他…教育情報･道小トピックス･機関紙原稿書式･各部からのアンケート及び報告書等

**（５）地区校長だより　　　　　担当　西村**

　各地区の組織や活動の情報交換を図るため，全地区を道小ホームページに掲載する。執筆依頼は、各地区の事務局長（道中の場合は、会長や理事）に依頼する。Ｐ５参照

**（６）地区活性化支援事業　　　担当　村上**

・地区活性化支援事業　実践レポート～各地区の優れた実践事例を募集しHPと会報に掲載する。

（１地区１万円×20地区）

・海外教育事情視察報告は隔年で掲載する。31年度は実施予定

**（７）全連小広報との連携　　　担当　四戸**全連小広報担当者会議後　詳細報告

◇『小学校時報』等への原稿提供　【令和元年度の割当】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 原稿締切 | 地区 | 執筆内容 | 学校名・担当部署 | 執筆者(敬称略) |
| ４ | ３月１日脱稿 | 札幌 | 会員の声（校長のリーダーシップ） | 道小事務局 | 礒島紀代恵 |
| ７ | ６月１日 | 第3ブロック | 会員の声（全連小総会・研修会の感想） | 道小副会長渡島・八雲小 | 小野　俊英 |
| ９ | ８月1日 | 日高 | 会員の声(不登校・いじめ) |  |  |
| １１ | 10月1日 |  | 各都道府県校長会の動き全連小北海道大会関係 | 道小事務局情報部道小事務局研修部 |  |
| １ | 11月20日 | 根室 | 学校めぐり(特色ある学校経営や研究校) |  |  |

※他に全連小広報担当者から、直接、道小会員に執筆依頼がある場合もあります。

◇全連小編　教育研究シリーズ

　　「教育研究シリーズ第57集」（令和元年5月発行）既に原稿は提出済み

第三章　これからの経営課題に挑む学校経営

事例④「学校規模の縮小化に対する取組」

執筆者　　奥崎　敏之（函館市　千代田小）

**「教育研究シリーズ第５８集」（2020年5月発行予定）**

**第三章　これからの経営課題に挑む学校経営**

**事例③「危機管理体制の確立」**

**執筆者；オホーツク地区が担当**　（平成30年度第5回理事研修会後照会）

◇令和2・3年度版「全国特色ある研究校便覧」　今年度は執筆あり

　　※例年，小樽・旭川・渡島・宗谷・オホーツク・札幌の各ブロックから１校ずつ，計6校を推薦する。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 令和２・３年度 | 1 | 石狩 | ○○○立○○小学校 | 　 |
| 2 | 旭川 | ○○○立○○小学校 | 　 |
| 3 | 函館 | ○○○立○○小学校 | 　 |
| 4 | 日高 | ○○○立○○小学校 | 　 |
| 5 | 帯広 | ○○○立○○小学校 | 　 |
| 札幌 | 　 | 札幌市立○○小学校 | 　 |

◇全連小ホームページに掲載する「特色ある研究校紹介」（優れたHPを有する学校の紹介）

※要請があれば随時対応する。

　　**４　業務推進予定**

　　【**2019年**】

４月　２日（火） 事務局研修会　新年度活動計画案検討（業務内容と担当者の確認）

４月　下旬 『小学校時報』７月号原稿依頼　（道小3ブロック副会長へ）

５月１３日（月） 令和元年度　総会研修会　新役員への原稿依頼，講話等の記録

５月１４日（火） 第１回理事研修会　各種の記録・原稿作成　会報「教育北海道」執筆依頼

５月　下旬　　　 **道小情報１号の道小ＨＰアップ**

５月３１日（金） 各地区情報担当者の確認と連絡

５月３１日（金） 会報『教育北海道』№３２４号の原稿締切

６月　上旬　　 『小学校時報』９月号原稿依頼（日高地区　依頼予定）

６月１４日（金） 全道会長研修会→音声・写真記録

７月　１日（月） 第２回理事研修会　各種の記録・原稿作成

７月　２日（火） 全連小広報担当者連絡協議会　　情報部副部長出席

７月　中旬　　　 **会報『教育北海道』№３２4号発行**

７月　下旬　　 **道小情報2号の道小ＨＰアップ**

７月２５日（木） 「全国特色ある研究校便覧」推薦校の報告　締切

８月　上旬　　　 要望書・回答書の発行（「道小情報・道中だより」号外）…　道小担当

８月　上旬　 会報「教育北海道№３２５号」（2020年3月号）執筆者報告締切

８月　上旬　　 『小学校時報』１１月号原稿依頼（道小事務局）

８月　下旬　　 「全国特色ある研究校便覧」推薦校へ原稿依頼

８月　下旬　　 **道小情報・特別号の発行**～全道会長研修会報告・退職校長動向及び広域人事報告

８月　下旬　 文教施策懇談会・各課懇談会の記録及び原稿作成開始　…　道小担当

９月１２日（水） 第3回理事研修会　　各種の記録・原稿作成

９月　下旬　　　 会報『教育北海道№３２５号』（2020年3月号）の原稿依頼

９月　下旬 『小学校時報』１月号原稿依頼（根室地区　依頼予定）

１０月　中旬　　 **道小情報3号の道小ＨＰアップ**

１０月　中旬　　 「全国特色ある研究校便覧」推薦校へ原稿集約し東京へ送付

１２月　上旬　　 『道小情報・道中だより』号外の発行　文教施策・各課懇談会報告　…道小担当

１２月　６日（金） 会報『教育北海道№３２５号』（2020年3月号）の原稿締切

１２月　６日（金） 会報『教育北海道№３２６号』（2020年7月号）執筆者報告締切

１２月１６日（月）　　 第4回理事研修会　　各種の記録・原稿作成

　【**2020年**】

１月　下旬　　 **道小情報4号の道小ＨＰアップ**

２月２１日（金） 第５回理事研修会　　　各種の記録・原稿作成（年間活動報告）

３月　上旬　 **会報「教育北海道」№３２５号の発行**

　 会報『教育北海道№３２６号』（2020年７月号）の原稿依頼

３月　中旬　 **道小情報５号の道小ＨＰアップ**

　　　　　下旬　 2020年度情報部計画立案

５月２９日（金） 会報『教育北海道№３２６号』（2020年７月号）の原稿締切

各理事の皆様へ

**事務局長または、会長の方（事務局長が道中の場合）に**

**下記のような「地区校長だより」の原稿執筆の依頼文書が電子メールで届くことをお伝えください。**

 令和元年　５月　吉日

北海道小学校長会

各地区　事務局長 様

 北海道小学校長会

 情報部長　○○　○○

「地区校長会だより」の原稿執筆のお願い

日頃より　道小情報部の活動につきましてご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

○「地区校長会だより」は、全地区を道小ホームページに掲載します。各地区の組織や活動の情報交換を図るためです。道小、道中幹事が地区の教育経営研究の際に読み込んでいきますのでよろしくお願いします。

○内容については、下記のとおりです。期日までに担当までデータを送っていただきたいと思います。

　なお、原稿の枠データはホームページのダウンロードコーナーにありますのでご利用ください。

○各地区の総会が終了後、年間の地区活動計画等をまとめ、報告をお願います。参考に昨年度の校長便りの資料を送付いたします。

記

1．号及び発行日　　　「地区校長会だより 」（毎年全20地区更新）

 　　　　 掲載予定～原稿が届き次第、ホームページに掲載更新します。

２．原稿依頼 令和元年度の各地区校長会の活動状況についての報告

３．執筆要項

 （1）書式　横書き（２段組）

　　　　　①余白　上下左右とも20㎜程度（情報部で調整します）

　　　　　②フォント　１２Ｐ

 （2）字数　４５字　×　４０行程度　（２段組）

 （3）道小ホームページのダウンロードコーナーに**書式をアップ**しています。データで送ってくださると大変ありがたいです。なお、情報部で語句の修正や書式を整える場合があります。ご了承ください。

４．提出期日　　**令和元年6月28日**（期日厳守でお願いいたします。）

５．

　提出先　　　〒063-0038　札幌市西区西野8条4丁目4番1号

札幌市立西野小学校 TEL 011-662-5811　　FAX 011-661-9242

情報部幹事　　西村　裕子

E-mail; yuko.nishimura@city.sapporo.jp

石狩・旭川・函館・日高・帯広・札幌地区の事務局長の皆様へ

「全国特色ある研究校便覧」の推薦校の依頼についてのお願い

　隔年で、全連小から『全国特色ある研究校便覧』に掲載される研究校の推薦の依頼が来ています。今年度は、推薦する年度に当たります。

全連小からの依頼　例

全連小では、『全国特色ある研究校便覧』を隔年発行いたしております。この『便覧』は、全国の教育研究の状況や傾向を知ることで、自校の研究活動に生かしながら研究交流が図れ、また、管外視察の資料となるなど、大いに活用され好評を得ております。

記

各都道府県校長会長、広報部長、その他、会の組織としての責任で推薦・紹介をする。その際、次の点に特に留意する。

　○数年間の継続研究を通して着実な実績をあげ、令和２年度以降の研究交流、参観等に、十分資することのできる研究校であること。（研究発表など度々実施しなくても、地道に　研究し、実践している学校も考慮する）

　○前回（平成30 ・ 31年度版）に推薦された学校はなるべく除く。

　○推薦校の研究内容が同じ内容に片寄らないこと。場合によっては「編集の観点」に当てはまらないものでも可とする。

　道小では、これを受けて、地区ごとにローテーションを決めて、隔年で依頼をしています。今回の割当は、下の表のとおりです。地区の中で、2020年、2021年に、実践研究会や民間教育団体の研究会等開催の予定のある小学校を推薦いただけると幸いです。ローテーション方式により、前回の推薦した学校とは重複しません。

　推薦いただいた学校に道小情報部から、改めて依頼をし、簡単な学校紹介（B4版一枚）を依頼します。

特色ある研究校便覧の割当地区

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 年度 | ブロック | 地区名 | 学校名 | 校長氏名 |
| 令和２・３年度 | 1 | 石狩 | ○○○立○○小学校 | 　 |
| 2 | 旭川 | ○○○立○○小学校 | 　 |
| 3 | 函館 | ○○○立○○小学校 | 　 |
| 4 | 日高 | ○○○立○○小学校 | 　 |
| 5 | 帯広 | ○○○立○○小学校 | 　 |
|  | 　札幌 | 札幌市立○○小学校 | 　 |



**FAX番号　011-883-0974**　**札幌市立清田緑小学校　四戸基樹宛**

FAXの場合は鑑文なしで、この用紙1枚のみ送信ください

「全国特色ある研究校便覧」の推薦校　報告用紙

　石狩・旭川・函館・日高・帯広・札幌地区のみ提出（書式は道小HPに掲載）

|  |
| --- |
| 　 記入は必須 |
| 地区名を　○で囲む | ・石狩　・旭川　・函館　・日高　・帯広　・札幌 |
| 学　　校　　名 | 　　　　　　　立　　　　　　小学校　　　　　 |
| 電子メールアドレス | @ |
| 電話 |  　 |
| FAX |  　 |
| 学校所在地 |  |

|  |
| --- |
| 　 分かる範囲で 記入（計画していない場合は、空欄でも可） |
| 令和２年または３年に計画している研究会や民間の教育団体関係の実践発表会等があれば記入空欄でも　ＯＫ | 　　　　　　　　　　　 |

◇推薦報告　締切　　　令和元年7月25日まで（電子メールを推奨します）

提 出 先　　　〒004－0845　札幌市清田区清田7条3丁目12-30

札幌市立清田緑小学校　TEL（011）883－3303　FAX（011）883－0974

情報部副部長　　　四　戸　基　樹

　E-Mail　 motoki.shinohe@city.sapporo.jp

各理事の皆様へ

**※各地区の広報・情報部長に（部長が道中の場合は、道小のどなたかを担当者に）**

**以下の資料（P8～P20）をお渡しください。なお、この資料を電子メールで理事の方に送付いたしますので、今後の広報・情報担当者の方に転送ください。**

**なお、道小HPに同じ資料を掲載します。**

地区　広報・情報部長各位

令和２年　会報「教育北海道325号326号」執筆割当てのお願い

１．各ブロック、各地区の均等割当てした**次ページの『ブロック地区割り当て表』**を参考して執筆者を推薦してください。原稿の詳しい内容については、既刊の「教育北海道」を参考にしてください。

２．執筆者の推薦については、各地区の部長または広報・情報担当者が、当人に内諾の上、責任をもって道小情報部まで**「執筆者氏名報告用紙」**にてお知らせください。なお、原稿依頼書は、道小情報部より、直接、執筆者へ発出します。

３．原稿用紙は用意しておりません。パソコン等で作成したものや手書きで送付してください。

＜Ｅmail による原稿提出にご協力をお願いいたします　ＨＰダウンロードコーナーをご利用ください。＞

４．執筆の行数・字数・ページ数については、別紙P１５のとおりです。少しの字数の前後はかまいません。

５．緊急の場合や特別の原稿依頼については、道小理事の方に直接依頼することもあります。

６．20120年分（326号　７月発行予定）の原稿依頼も、本年度の分と一緒に手配をお願いいたします。春の段階で一緒に決める地区が多いようです。（本年度の３月号と来年度の７月号の執筆者推薦がお願いです）

７．原稿の送付先は、基本的に担当の道小情報部幹事ですが、春先の人事異動など事情により、道小事務所へ電子メール等で送付をお願いすることがあります。

８．編集等についてご意見やご要望がありましたら、道小情報部へお知らせください。

**※各号の執筆者が決まりましたら、１３ページ以降の「執筆者氏名報告用紙」に記入の上、情報部の担当者まで電子メールかＦＡＸ送付をお願いいたします。なお、「原稿執筆者氏名報告用紙」の電子データは道小ＨＰの「ダウンロードコーナー」にありますのでご利用ください。**

 《執筆者氏名　報告先》

　　　　〒004－0845　札幌市清田区清田7条3丁目12-30

札幌市立清田緑小学校　TEL（011）883－3303　FAX（011）883－0974

情報部副部長　　　四　戸　基　樹

　E-Mail　 motoki.shinohe@city.sapporo.jp

|  |
| --- |
| **令和元年7月～２年7月　会報「教育北海道」原稿のブロック地区割当** |
|  発行号 | №３２４号 | №３２５号 | №３２６号 | 備考 |
|  発行月 | 令和元年７月 | 令和２年３月 | 令和２年７月 |
|  表紙 | 胆振地区 | 帯広地区 | 後志地区 |
|  巻頭言 | 会　長 | ４ブロック副会長 | 会　長 |  |
| 　ブロック | テーマ地区名 | 巻頭言会長 | 新役員・理事挨拶 | 特集Ⅰ | 特集Ⅱ | 私も一言 | 校長二年目の抱負 | 新会員の紹介 | 巻頭言副会長 | 役員勇退の言葉 | 学校紹介 | 私も一言 | 特集Ⅰ | 特集Ⅱ | 退職予定者紹介 | 次年度の予定 | 巻頭言会長 | 新役員・理事挨拶 | 特集Ⅰ | 特集Ⅱ | 私も一言 | 校長二年目の抱負 | 新会員の紹介 |  |  |
| 一ブロック | 石狩 |  |  | 総会研修会報告 | 内容は一任＊担当札幌後志小樽 |  | ○ | 該当者のいる地区はお願いします |  |  |  | ○ | 地区活性化支援事業　実践レポート　二〇本 | 全連小研究協議会秋田大会分科会提言内容 | 各地区事務局長が担当 | 二〇二〇年度道小諸行事の予定 |  |  | 総会研修会報告 | 内容は一任＊担当旭川上川渡島 |  | ○ | 該当者のいる地区はお願いします |  |  |
| 札幌 | ○ |  | ○ | ○ |  |  | ◆小 |  |  |  | ○ | ○ |  |  |
| 後志 |  |  |  | ○ |  |  |  | ○ |  |  |  | ○ |  |  |
| 小樽 |  |  | ○ | ○ |  |  |  |  |  |  | ○ | ○ |  |  |
| 二ブロック | 上川 |  |  |  | ○ |  |  | ◆小 | ○ |  |  |  | ○ |  |  |
| 旭川 |  |  |  | ○ |  |  |  | ○ |  |  |  | ○ |  |  |
| 留萌 |  |  | ○ | ○ |  |  |  |  |  |  | ○ | ○ |  |  |
| 宗谷 |  |  | ○ | ○ |  |  |  |  |  |  | ○ | ○ |  |  |
| 三ブロック | 渡島 |  |  |  | ○ | 副会長 |  | ◆大 | ○ |  |  |  | ○ |  |  |
| 函館 |  |  |  | ○ |  |  | ○ |  |  |  | ○ |  |  |
| 檜山 |  |  | ○ | ○ |  |  |  |  |  | ○ | ○ |  |  |
| 四ブロック | 空知 |  |  |  | ○ |  |  |  | ○ |  |  |  | ○ |  |  |
| 胆振 |  |  | ○ | ○ |  |  |  |  |  | ○ | ○ |  |  |
| 日高 |  |  | ○ | ○ |  | ◆極 |  |  |  | ○ | ○ |  |  |
| 五ブロック | 十勝 |  |  | ○ | ○ |  |  |  |  |  |  | ○ | ○ |  |  |
| 帯広 |  |  |  | ○ |  |  |  | ○ |  |  |  | ○ |  |  |
| 釧路 |  |  |  | ○ |  |  | ◆中 | ○ |  |  |  | ○ |  |  |
| 釧路市 |  |  | ○ | ○ |  |  |  |  |  |  | ○ | ○ |  |  |
| 根室 |  |  |  | ○ |  |  |  | ○ |  |  |  | ○ |  |  |
| オホーツク |  |  | ○ | ○ |  |  |  |  |  |  | ○ | ○ |  |  |
| ・No.326号は，2020年7月の発行ですが，2019年内に執筆者を決めてください。・私も一言のテーマ例　１　全校朝会　２　学校行事　３　学校便り　４　職員会議　５　地域との連携　６　その他・学校紹介の学校規模の目途（大：１９学級以上　中：１０～１８学級　小：４～９学級　極小：複式３学級以下）・HP掲載　地区活性化支援事業　１実践：各地区の優れた実践事例の紹介　　　　　　　　　　・×は該当者なし（例;校長二年目の抱負の該当者なしの場合等） |

令和元年度　　　　会報「教育北海道」編集計画　　20190301現在

|  |  |
| --- | --- |
|  |  **会報　324号（令和元年７月号）　原稿依頼済み** |
| 表　　　紙 | 胆振地区　苫小牧市 澄川小 南　一也 （325号は　**帯広地区**です）　 |
| 巻　頭　言 |  道小会長 |
| 新役員・理事就任挨拶 | 　・新役員 （会長・副会長・監査・事務局長）・新理事～代表して４名（経営部長・研修部長・対策部長・情報部長） |
| 特集1特集Ⅱ内容は一任 | 「総会・研修会」の内容・会長挨拶　・感謝状ならびに記念品贈呈　・謝辞　・祝辞　・講話ローテーションに即して分担（内容は一任）　【担当地区】　札幌：附田　裕哉(札幌市　簾舞小)後志：逢坂　俊紀(島牧村　島牧小)小樽：上泉　　哲(小樽市　山の手小) |
| 会員の広場1ブロック2ブロック3ブロック4ブロック5ブロック | **私も一言＜10地区＞**札幌：三浦　聡（札幌市 東札幌小）留萌：小澤　真弓（苫前町 苫前小）檜山：笠松 靖史（せたな町 北檜山小）胆振：佐々木 秀人(むかわ町 穂別小）十勝：大村　篤志(芽室町 芽室西小)オホーツク：井上 寿一(北見市 川沿小) | 小樽：打矢　和美（小樽市 望洋台小）宗谷： 浦島　俊彦(利尻小・鬼脇中)日高：小西　昭徳(新ひだか町 桜丘小)釧路市：新谷　修(釧路市 青葉小) |
| 　　 | **校長2年目の抱負＜全20地区＞**校長2年目の該当者がいない場合は　原稿なし |
| 石狩：山田　聡 (千歳市 千歳第二小)札幌：三國 昌人（札幌市 羊丘小）後志：丸岡 哲也(寿都町 寿都小)小樽：古田 優子(小樽市 豊倉小) 上川：田畑 幹夫(上富良野町 東中小)旭川：岡﨑 良昭(旭川市 陵雲小)留萌：田中 克幸(羽幌町 焼尻小)宗谷：深澤 徹（頓別町 頓別小）渡島：中田　裕治函館：髙間 猛 (函館市 えさん小) | 檜山：尾崎 修平(せたな町 若松小)空知：上杉 晃弘 (秩父別町 秩父別小)胆振：毛利 毅(苫小牧市 明徳小)日高：小嶋 範彦(えりも町 えりも小)十勝：髙 充慶(新得町 屈足南小)帯広：森下 寛(帯広市 愛国小)釧路：三上 裕生(鶴居村 幌呂小) 釧路市： 該当者なし根室：荒 雅樹（別海町 中春別小）オホーツク：橋本 正之(北見市 温根湯小) |
| その他 | 新会員の紹介（小学校・小中併置校）各地区事務局長 |
| あとがき | 情報部担当者 |
| 原稿締切日 |  令和元年　５月　３１日（金）　　 |
| 担当者及び提出先 | 提出先　〒047-0042　小樽市末広町13-5小樽市立手宮中央小学校 TEL 0134-25-0037　　FAX 0134-25-0038　情報部幹事　　谷本　慎司E-mail; tanimoto.shinji@otaru.ed.jp |

　　※**平成31年2月に、執筆者には、執筆依頼を行っています。**なお、道小の役員と理事の方には、来年度の総会研修会終了後に執筆をお願いすることになります。

令和元年度　　　　会報「教育北海道」編集計画　　20190222現在

|  |  |
| --- | --- |
|  | **会報　325号　令和２年３月号　　原稿依頼業務あり** |
| 表　紙 | 帯広地区 　　（326号は　**後志地区**です） |
| 巻頭言 |  ※４ブロック選出副会長　 |
| 役員勇退の言葉 | 　＊退職する役員・監査委員　全員　　 |
| 学校紹介 | 規模別の学校紹介（毎回５地区）１ブロック　札幌　小規模　　　２ブロック　上川　小規模　　　３ブロック　渡島　大規模　４ブロック　日高　極小規模　　　５ブロック　釧路　中規模　　　大：１９学級以上，中：１０～１８学級，小：４～９学級，　極小：複式３学級以下を目途とするが地区の実情に応じて、幅をもたせてよいこととする。 |
| 会員の声　 | 　　私も一言　〈１０地区〉１ブロック石狩　２ブロック上川　３ブロック渡島　４ブロック空知　５ブロック根室　 | 　１ブロック後志　　２ブロック旭川　　３ブロック函館　　５ブロック釧路　　５ブロック帯広　 |
| 特　集Ⅰ | 「地区活性化支援事業　実践レポート」　　２０校集約（HP掲載と同様　見開き） |
| 　　 | 石狩： 小樽：留萌：檜山： 空知：帯広：根室： | 札幌： 上川：宗谷：函館： 日高： 釧路：オホーツク：  | 後志： 旭川：渡島：胆振：十勝：釧路市：海外視察報告： |
| 特集　Ⅱ | 　**全連小研究協議会秋田大会**の分科会発表者の紀要原稿を転載する。　また、大会の様子を道小役員、情報部理事、道小幹事の参加者に依頼して　２～４名で執筆する。　　　 |
| 退職予定者紹介 | 　道小事務所の名簿より転載～確認は各地区の事務局長　 |
| 次年度予定 | 　2020年度の道小の諸行事予定を記載 |
| あとがき | 情報部担当者　 |
| 原稿締切日 |  令和元年１２月６日（金）　　 |
| 担当者及び提出先 | 提出先　 〒063-0038　札幌市西区西野8条4丁目4番1号　札幌市立西野小学校 TEL 011-662-5811　　FAX 011-661-9242　情報部幹事 　　西村　裕子E-mail; yuko.nishimura@city.sapporo.jp |

令和２年度　　　　会報「教育北海道」編集計画　　20190222現在

|  |  |
| --- | --- |
|  |  **会報　326号（令和２年７月号）　原稿依頼業務あり** |
| 表　　　紙 | 後志地区　　　　 　　　　　　（327号は旭川地区です）　 |
| 巻　頭　言 |  道小会長 |
| 新役員・理事就任挨拶 | 　・新役員 （会長・副会長・監査・事務局長）・新理事～代表して４名（経営部長・研修部長・対策部長・情報部長） |
| 特集1特集Ⅱ内容は一任 | 「総会・研修会」の内容・会長挨拶　・感謝状ならびに記念品贈呈　・謝辞　・祝辞　・講話ローテーションに即して分担（内容は一任）　【担当地区】　旭川：上川：渡島： |
| 会員の広場1ブロック2ブロック3ブロック4ブロック5ブロック | **私も一言＜10地区＞**札幌： 留萌：檜山： 胆振：十勝：オホーツク： | 小樽： 宗谷： 日高：釧路市： |
| 平成31年度に会員になられた校長先生から推薦を　　↓来年度に二年目になる方 | **校長2年目の抱負＜全20地区＞**校長2年目の該当者がいない場合は　原稿なし |
| 石狩：札幌：後志：小樽： 上川：旭川：留萌：宗谷：渡島：函館： | 檜山：空知：胆振：日高：十勝：帯広：釧路： 釧路市： 根室：オホーツク： |
| その他 | 新会員の紹介（小学校・小中併置校）各地区事務局長 |
| あとがき | 情報部担当者 |
| 原稿締切日 |  令和２年　５月　２９日（金）　　 |
| 担当者及び提出先 | 提出先　　※令和２年　３月３１日までは，道小事務所　※令和２年　４月　１日以降は，担当者へ（後日連絡） |

　　　**※令和元年度の春の段階で、執筆者を決定することを強くお勧めします。**

**FAX番号　011-883-0974**　**札幌市立清田緑小学校　四戸基樹宛**

FAXの場合は鑑文なしで、この用紙1枚のみ送信ください

**令和２年**　会報「教育北海道３月号」325号　原稿執筆者氏名報告用紙

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  広報・情報担当者氏名 | 　 地　　　区　　　名 |  市　　町　　村　　名 |
|  | 　 |  |
|  学　　校　　名 | 　　　　　　電子メールアドレス（E-mail address）　　　　　 |
| 学校 | @ |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  号 | 原稿種別 |  執 筆 者 名 | 学校名・電子メールアドレス・電話番号・FAX番号 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 325号私も一言（10区担当）石狩・上川・渡島・空知・根室・後志・旭川・函館・釧路・帯広 | 執 筆 者 | 学校名 | 　　　立　　　　小学校 |
| E-mail address |  |
| 電話 |  |
| FAX |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 325号学校紹介(毎回５地区担当)札幌・上川・渡島　　日高・　釧路 |  | 学校名 | 　　　立　　　　小学校 |
| E-mail address |  |
| 電話 |  |
| FAX |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 325号特集Ⅰ地区活性化支援事業(全20地区担当)特集Ⅰのみ**6月28日まで　報告**P18の報告用紙でも可 |  | 学校名 | 　　　立　　　　小学校 |
| E-mail address |  |
| 電話 |  |
| FAX |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **小学校時報**日高と根室のみ日高～不登校といじめ根室～学校めぐり（特色ある学校経営） |  | 学校名 | 　　　　立　　　　小学校 |
| E-mail address | 　　　　　　@ |
| 電話 |   |
| FAX |   |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **表紙担当****帯広地区のみ**325号 |  | 学校名 | 　　　　立　　　　小学校 |
| E-mail address | 　　　　　@ |
| 電話 |  　 |
| FAX |  　 |

◆執筆者氏名一覧表の送付先　→（決定しましたら，ＥメールまたはFAXで送付してください）

〒004－0845　札幌市清田区清田7条3丁目12-30

札幌市立清田緑小学校　TEL（011）883－3303　FAX（011）883－0974

情報部副部長　　　四　戸　基　樹

　E-Mail　 motoki.shinohe@city.sapporo.jp

 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※**締切　令和元 年７月２５日（木）**

**FAX番号　011-883-0974**　**札幌市立清田緑小学校　四戸基樹宛**

FAXの場合は鑑文なしで、この用紙1枚のみ送信ください

**令和元年**　会報「教育北海道７月号」326号　原稿執筆者氏名報告用紙

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  　 広報担当者氏名 | 　 地　　　区　　　名 |  市　　町　　村　　名 |
|  | 　 |  |
|  学　　校　　名 | 　　　　　　電子メールアドレス　　　　　　 |
| 学校 | @ |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  号 | 原稿種別 |  執 筆 者 名 | 学校名・電子メールアドレス・電話番号・FAX番号 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 326号私も一言（10区担当）札幌・小樽・留萌・宗谷檜山･胆振・日高・十勝釧路市・オホーツク担当 | 執 筆 者 | 学校名 |  |
| E-mail address |  |
| 電話 |  |
| FAX |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 326号校長２年目の抱負全20地区　担当 |  | 学校名 |  |
| E-mail address |  |
| 電話 |  |
| FAX |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 326号特集Ⅱ　８ページテーマは自由旭川・上川・渡島地区のみ担当 |  | 学校名 |  |
| E-mail address |  |
| 電話 |  |
| FAX |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **表紙担当****後志地区のみ**326号 |  | 学校名 | 　　　　立　〇〇小学校 |
| E-mail address | 　　　　　@ |
| 電話 |  　 |
| FAX |  　 |

◆執筆者氏名一覧表の送付先　→（決定しましたら，ＥメールまたはFAXで送付してください）

〒004－0845　札幌市清田区清田7条3丁目12-30

札幌市立清田緑小学校　TEL（011）883－3303　FAX（011）883－0974

情報部副部長　　　四　戸　基　樹

　E-Mail　 motoki.shinohe@city.sapporo.jp

※**締切　令和元年１２月６日（金）　(人事異動を考慮し、遅れる場合は連絡をください)**

原稿執筆要領及びページ構成

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【１ページ３段組の例】

（１）ページ構成の基本

 ○紙面　　A４サイズ

縦書き

見　出　し

執　筆　者　名

 ○縦書き

 ○段組及び文字数

 ①３段組のとき

 ２０文字×２４行×３段

 ②２段組のとき

 ３０文字×２４行×２段

６行

（２）各原稿の割当ページ数・字数の基本

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 記 事 内 容 | 頁数 | 字　　　数 |
| 表紙のことば | 2/3 | 20字×24行×２ |
| 巻頭言 | ２ | 30字×24行×２ |
| 特集(４～10) |  | 20字×24行×偶数２０ |
| 学校紹介 | ２ |  20字×24行×６字 |
| 私も一言 | 2/3 | 20字×24行×２ |
| 校長２年目の抱負 | 2/3 | 20字×24行×２ |
| 新役員挨拶 | 1/6 | 20字×12行 |
| 退任役員挨拶 | 2/3 | 20字×12行×２ |
| 地区活性化事業実践例 | 横書き　　2ページ  |

　※巻頭言　　会長及び副会長（顔写真付き見開きの２ページ構成）

 ※表　紙＋表紙のことば

　　　　 校長先生（会員）の方の作品でお願いしています。

　　 絵画・版画・切り絵・デッサン・写真など作品です。

　　　　 提出方法は

 （1）作品をデジタルカメラ等でＪｐｅｇ等の電子データ→道小事務所へ

 （2）作品を郵送→道小事務所へ（作品は、返却）

　　　　　　　　 (3)「表紙のことば」は、表紙の作品の解説になります。

 ※特集・実践事例等は必要に応じて写真を添えてください。

　※割当て字数は、見出し・学校名・執筆者名等で使用の６行分を含んでいます。

　※写真・図・表等は，字数×行数で大きさと位置を指定してください。

 ※特集は偶数単位のページ構成です。（６～１０ページの範囲で執筆をお願いします。）

※原稿についての問い合わせ

情報部副部長　　　四　戸　基　樹　　E-Mail　 motoki.shinohe@city.sapporo.

執筆依頼文例

令和元年８月　吉日

○○○○小学校

校長　　　　　　　様

 北海道小学校長会

 情報部長　　○○　○○

会報「教育北海道」３２５号原稿執筆の依頼について

日頃より広報活動につきましてご理解とご協力をいただき，深く感謝申し上げます。

さて，本会では，本年度も引き続き会員の連帯意識の高揚を願い，会報「教育北海道」を発行しているところであります。

　　つきましては,校務ご多用のところ誠に恐縮に存じますが，下記の要領にて原稿をお寄せいただきたくお願い申し上げます。

 　　記

1．号及び発行日 会報「教育北海道 」（№△△△表紙号）

 令和２年３月中旬　発行予定

２．原稿依頼 表紙＋表紙のことば

　　 校長先生（会員）の方の作品でお願いしています。

　　 絵画・版画・切り絵・デッサン・写真等

 「表紙のことば」は　20字×24行×２程度

３．提出方法

 （1）作品をデジタルカメラ等でＪｐｅｇ等の電子データ

 （2）作品を郵送；作品は、お返しいたします。

 (3)「表紙のことば」は、表紙の作品の解説になります。

４．提出期日　　 　　令和元年１２月○日（金）

５．送付先　　　 　電子データ、作品、いずれも、道小事務所へ送付してください

〒060-0005 　札幌市中央区北５条西６丁目　第２北海道通信ビル306

北海道小学校長会　事務所

TEL 011-218-9850 FAX 011-218-9851　　　　Ｅ-mail;mail-h.s.k@dousho.jp

※問い合わせは、　道小情報部　副部長　四戸　基樹　まで

〒004－0845　札幌市清田区清田7条3丁目12-30

札幌市立清田緑小学校　TEL（011）883－3303　FAX（011）883－0974

　E-Mail　 motoki.shinohe@city.sapporo

地区活性化支援事業

**Ⅰ　地区活性化支援事業のねらいと内容**

北海道小学校長会では、 時代をとらえた先進的な研究成果を、本ホームページ上に公開することにより、本道教育の発展に寄与することを目指している。

**１　地区活性化支援事業（実践）・・・各学校の優れた実践事例紹介**
　 (1)今日の教育課題に基づいた研究テーマについて、各学校の優れた事業を募集し、その実践

　報告レポートを年間20本掲載する。また、全連小の海外教育事情視察報告も掲載する。

(2)報告内容・成果を会報「教育北海道」の特集記事と「ホームページ」にて発表する。

**２ 今年度の募集について**

北海道教育の現状を鑑み、下記のような**実践事例レポート**を募集する。

 **(1)学力向上に対する取組とその効果的な対応策（知）**

　・学校全体で学力向上に対応する取組によって方向性を見いだした事例
　・○○スタンダードなど一致協力の体制を確立して効果を上げた事例
　・学校経営方針や年度の重点に「学力向上」を掲げ、組織的に対応した取組の事例

・ＩＣＴ活用により思考力・判断力・表現力等を身に付けさせるための問題解決学習や協働学習の工夫

**(2) 豊かな心を育てる取組、いじめ、不登校等への対策（徳）**

・特別の教科　道徳　の取組

・命を大切にする心を育てる取組

・いじめ撲滅に関する取組や不登校をなくするための取組

・学校・保護者・地域・関係機関等が連携して，インターネット等のトラブルや有害情報から子どもを守るための情報モラル教育を推進した事例

 **(3)体力向上に向けた取組（体）**

・学校が主体となって体力づくりを組織的・継続的に実施し、効果を上げている事例

・日常的にバランスよく運動に取り組める運動環境の整備

・食育や健康教育と関連させ、健康と体力、自分の心身の成長について学ぶ環境づくりを推進している事例

・健康の三原則（運動・食事・睡眠）について、家庭と連携した取組例

　　　 **(4)特色ある学校経営**

・地域連携　ボランティア活動やふるさと学習

・幼保小連携、小中連携による効果的なカリキュラム・マネジメントの事例

・地域の教育力を生かした特色ある教育課程の実践例

・危機管理に関する取組，地震による津波の被害を想定した、避難訓練の取組の事例

**Ⅱ　募集の方法**

**１　募集の方法**

* 5月14日(火)「第1回理事研修会」で具体的な推進方法を説明する。
* 6月28日までに各地区決定した実践した学校名等を事務局まで連絡(下の用紙で)
* １次締切　9月30日（自校に着任２年目以降の会員）

２次締切 11月30日（自校に着任１年目の会員）までに

**「実践事例レポート」**（書式は次ページ参照）を電子データで情報部担当者に送付。　　**最終締切は11月末日となります。**

* + - **「実践事例レポート」**は、道小HPにて公開し、「教育北海道」3月号にも掲載。

**２　原稿の様式**

* 次ページ参照（道小HPのダウンロードコーナーからダウンロードも可能です）

**３　提 出 先**ご質問ご相談も遠慮なくどうぞ。

　　〒004－0845　札幌市清田区清田7条3丁目12-30

札幌市立清田緑小学校　TEL（011）883－3303　FAX（011）883－0974

情報部副部長　　　四　戸　基　樹

　E-Mail　 motoki.shinohe@city.sapporo

**FAX番号　011-883-0974**　**札幌市立清田緑小学校　四戸基樹宛**

FAXで送付する場合は、鑑文なしでこの用紙で送ってください。

電子メールでは　この用紙を添付しても、下の報告書の項目を　本文に掲載してもかまいません。

2019年　地区活性化支援事業　実践レポート執筆者報告書

|  |  |
| --- | --- |
| 地区名 | 　　地　区 |
| 広報担当者　学校名　 |  | 広報担当者氏名 |  |
| 広報担当者　電子メール |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 実践事例レポートの学校名 |  |
| 実践校　校長氏名 |  |
| 実践校　電話番号 |  |
| 実践　テーマ（予定）未定でもOK |  |
| 実践校電子メール（必須） |  |
| レポート提出日（予定） | 月　　　日ごろ提出 |

（6月28日までにFAXまたは電子メールで報告してください）

既に、P13の報告書で報告済みの場合は、報告は必要ありません。

**令和元年　北海道小学校長会　地区活性化支援事業【実践事例レポート】**

１　報　告　地　区：

２　事例報告学校名：

共通項目です。

間違いなく確実に書き込んでください。

３　報告者職・氏名：校長

複数可能

４　キーワード　　：

１　書き方（目安です。多少前後してもかまいません）

（１）A4用紙２枚をフォーマットする。２ページの原稿となる。

　　①余白　上下左右とも20㎜

　　②フォント　１２Ｐ

　　③４４文字　４４行

（２）【共通項目】を書く

　　①１行目～６行目まで　　上の様式通り。

　　②６行目は罫線又は図形直線のみ

　　③内容が多い場合、必要なだけ行数を確保する。

　　④フォントは、本文は、ＭＳ明朝　１２Ｐの太字（推奨）
　　　　　　　　　見出しは　ゴシック体１２Ｐの太字（推奨）

（３）【自由スペース】を書く

　　①レイアウトは完全に自由。（道小HP掲載の地区活性化支援事業のページを参考）

　　②写真を積極的に入れる。

　　③写真はかならず圧縮する。

　　　道小HP　『原稿に添付する写真のサイズを小さくする方法』を参照にしてください。

　　④文体は「である体」（常体）。

⑤エッセイ風にやさしく分かりやすく書く。

　　※概要だけの箇条書きは不可。

　　⑥ホームページに開催されることを念頭に書く。

　　⑦必ず地区の事務局長などの校正を受けてから提出する。

　　⑧語句の使い方などは、道小用字用語に準ずる。（道小HP　『用字用語例』を参考）

**※道小HPのダウンロードコーナーから、原稿様式を手に入れることができます。**

[**http://www.dousho.jp/**](http://www.dousho.jp/)

 執筆依頼文例

 令和元年７月　吉日

　○○市立○○○○小学校

　校　長　　○○　○○　様

 北海道小学校長会

 情報部長　　○○　○○

地区活性化支援事業のレポート執筆の依頼について

日頃より広報活動につきましてご理解とご協力をいただき,深く感謝申し上げます。

さて、北海道小学校長会では、 時代をとらえた先進的な研究成果を、道小ホームページ上に公開することにより、本道教育の発展に寄与することを目指しています。

　　つきましては,校務ご多用のところ誠に恐縮に存じますが,下記の要領にて原稿をお寄せいただきたくお願い申し上げます。

 　　記

1. 掲載号　　　　　　道小HP　地区活性化支援事業のコーナー　随時掲載

なお、会報「教育北海道 」（№○○○号）にも掲載します

 　（令和２年２月中旬　発行予定）

２．原稿依頼 地区活性化支援事業のレポート

 （参考までに,昨年度の原稿を添付いたしました。）

３．執筆要項　　　　別紙　募集要項を参照

４．最終提出期日　　令和元年１１月末日

５．送付先　　　　　電子データで提出してください。

　〒004－0845　札幌市清田区清田7条3丁目12-30

札幌市立清田緑小学校　TEL（011）883－3303　FAX（011）883－0974

情報部副部長　　　四　戸　基　樹

　E-Mail　 motoki.shinohe@city.sapporo